

# ペルーにおける障害児スポーツ指導力強化 および普及促進プロジェクトが開始！

独立行政法人国際協力機構(以下 JICA)と、公益社団法人大分県理学療法士協会は、草の根技術協力事業<sup>1)</sup>『ペルーにおける障害児スポーツ指導力強化および普及促進プロジェクト』を2022年2月28日より開始しました。

ペルー共和国の多くの障害者は、遠方からの通院、脆弱な保険制度の問題等の理由により、満足なリハビリテーションが受けられていません。また、障害児は、障害児スポーツの楽しさや喜びに触れる機会が乏しく、スポーツの達成感まで味わえない現状にあります。

JICA が大分県理学療法士協会と協働することにより、障害児スポーツ運営能力と指導能力の向上と、障害児とその家族の障害児スポーツに対する関心が高まることを目指します。

## 【概要】

■事業名：草の根技術協力事業

『ペルーにおける障害児スポーツ指導力強化および普及促進プロジェクト』

■対象地：ペルー国 リマ市チョリージョス地区

■事業実施団体：公益社団法人大分県理学療法士協会

■相手国実施機関：日本・ペルー友好国立障害者リハビリテーションセンター

■事業期間：2022年2月～2025年2月(3年)

## ■問い合わせ先

### 【本件に関する問い合わせ先】

JICA 九州 市民参加協力課 森川

TEL 093-671-8312

e-mail : Morikawa.Daiki@jica.go.jp

<sup>1)</sup> 草の根技術協力事業とは、国際協力の意志のある日本のNGO/CSO、地方自治体、大学、民間企業等の団体が、これまでの活動を通じて蓄積した知見や経験に基づいて提案する国際協力活動を、JICAが提案団体に業務委託してJICAと団体の協力関係のもとに実施する共同事業です。参考URL：<https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/index.html>